

### 松本議員

#### 有害鳥獣対策について

**問** 農村部でのイノシシ、シカ、サルなどによる被害に加えて、市街地ではカラスの糞による被害も顕著である。

**答** それには有害鳥獣を追い払うだけでなく、個体数を減らす必要がある。猟銃を扱う専門の猟師を市の職員として全国公募する方策はないのか伺う。

**答** 今後サルやシカなどによる被害も予測されており、ますます有害鳥獣の対応は重要になると考えている。こうしたことから、有害鳥獣捕獲員に必要な資格や業務内容等を検討し、配置することができないか検討したいと考えている。

#### 北谷地区の振興について

**問** 高齢過疎化が進む北谷地区に、総事業費約2億6700万円を投入する、(仮称)北谷町コミュニティセンターの建設は、北谷町再興の最後の切り札と思われる。しかし建設するだけでなく、その後の事業計画が重要であるが、収支計画は立てられているのか。また、この事業により青壮年の定住増加は期待できるのか。

その他の質問

・来夏の夏イベント開催に向けて  
・恐竜博物館前の夏季特別営業について  
・東北復興支援について  
・自然エネルギー利用について

**答** (仮称)北谷町コミュニティセンターは、現在の北谷公民館が担っている各機能と農産品等の加工・販売機能、観光PR推進及び交流の機能を兼ね備えた総合的なまちづくりの拠点施設として整備し、その管理・運営については、北谷地区の住民と関係者で今後組織されるNPO法人が指定管理者となり進める予定をしている。

これからも、北谷町の新しいまちづくりの拠点施設の計画実現に向けて、市も敷地造成、施設の建設、そして、その後の管理・運営についても支援をしていく。



(仮称)北谷町コミュニティセンター建設予定地

### 山内議員

#### 市税延滞金の利率について

**問** 現行の市税延滞金の利率は、納期限後1カ月までは4・3%、1カ月を超えた場合は14・6%となっており、市中金利等と比較した場合、非常に高率で軽減を求めめる声がある。

**答** それを受け平成25年3月の税制改正に伴う市税条例改正により、平成26年1月1日から市税延滞金の利率が軽減されることになっているが、改正後の延滞金利率はどのようになるのか。

**答** 平成25年度の税制改正に伴う勝山市条例の一部改正により、平成26年1月1日以降の市税延滞金の利率は、納期限後1カ月までは3・0%、1カ月を超えた場合は9・3%となる予定。なお国内銀行の貸出約定平均金利の数値により若干の変動があると思われる。

#### バスの交通体系について

**問** 現在、路線バスが乗り入れていない集落の不便さと、バスの乗車率の低さを改善するため、週ごとバスが走る地区と曜日を決めて、全集落にバスが乗り入れることは出来ないか。そのことにより利便

その他の質問

・中部縦貫自動車道勝山インターチェンジの安全性について

性及び利用度も上がるのではないかと考えるが是非検討していただきたい。

**答** 週や曜日ごとにバスを運行する地区を変えることについては、地域住民の意見集約ができれば十分可能な方法である。ただし、地域内での調整が取れても、地域間での調整、病院や商業施設との調整など総合的に検討を加える必要があると考える。

これまでバス路線維持のために、地域によっては回数券の購入協力をしていたり、市民への利用促進策として運賃を低額に抑えたりしてきたが、年々利用者が減少しているのが現状である。利用率を高めると共に運行経費を抑えることが出来る、よりよい交通体系を構築し、市民の足を確保できるように今後も努めていく。



鹿谷線